

ミャンマーで3温度帯物流センターを稼働

～ 日本流の低温物流を提供 ～



センコー株式会社は、ミャンマー連邦共和国に初進出し、2016年10月4日より、3温度帯(冷凍・冷蔵・常温)物流センターを稼働させます。

当社は、2016年3月に、ミャンマー国内で物流事業を行なう Singapore Myanmar Investcoo 社(本社:シンガポール)と合併で SMI-SENKO PTE., Ltd(本社:シンガポール)を設立。翌4月に同社 100%子会社として設立した SENKO SMI Myanmar Co., Ltd が新センターを運営します。

ヤンゴン市内に開設するセンターは、ヤンゴン国際空港から約4kmの距離に位置し、航空機で輸入される商品保管に最適な立地です。常温倉庫では機械部品や樹脂原料など、また冷凍倉庫では食品(保管温度: -25℃)など、冷蔵倉庫では精肉・野菜・医療品(保管温度: 3℃~5℃)やワイン・チョコレートなどの高額商品(保管温度: 10℃~15℃)を保管し、配送します。

センター内の設備や配送車両には、当社グループの株式会社ランテックが持つ最先端の冷凍・冷蔵物流技術とノウハウを導入。日本流のサービスを提供することで、ミャンマーの食の安全にも寄与していく考えです。

今後、現地の物流ニーズもにらみながら、大型の3温度帯物流センターの開設を検討するなど、ミャンマーでの事業拡大を進めていきます。

【施設概要】

1. 所在地 : ミャンマー連邦共和国ヤンゴン市インsein
2. 延床面積 : 2,850㎡ (倉庫2,800㎡※、事務所50㎡)
※常温2,100㎡、冷凍・冷蔵700㎡

【SENKO SMI Myanmar Co., Ltd 概要】

1. 会社名 : SENKO SMI Myanmar Co., Ltd
2. 設立日 : 2016年4月28日
3. 社長 : 堀田 修二
4. 本社所在地 : ミャンマー連邦共和国ヤンゴン市インsein
5. 資本金 : 125万 US ドル

以上